

めぐみ厚生センター センターだより

第 355 号
発行 2016年 9月15日

佐賀市緑小路1-3
社会福祉法人めぐみ厚生センター
めぐみ園 0952(34)7722
どりいむ 0952(34)7727
E-mail s-megumi@basil.ocn.ne.jp
富士学園 0952(63)0107
ウイズ富士 0952(51)0063
ピースハイム 0952(64)2012
E-mail fuji-g@b2.bunbun.ne.jp

発行者 栗林 恵一
印刷所 (株)古川総合印刷

ホームページURL <http://www.megumikousei-center.org/>

今年も、七月末、富士学園の「やすらぎ館」を利用して頂いて「日本キリスト教会九州中会のジュニア修養会」を行いました。

そのような中、中日の二日目、七月二十六日の朝、衝撃的イベントが起こったことをニュースで聞きました。神奈川県知的障害者施設「津久井やまゆり園」で十九人の入所者が刺殺されたという、信じられないような惨い、酷い、許しがたい事件が起こったのです。元職員という「犯人」は、「障害者はいなくなればいい」という恐ろしいことを口にし、それを、「殺める」という、さらに恐ろしい形で実行したのです。

人間としてこのようなことが出来るのだろうか、ただただ戦慄させられ、恐ろしさのあまり、言葉が出て来ない恐怖を感じさせられました。

その日は牧師が執り進める富士学園・ウイズ富士の礼拝の日で、枝松が奉仕をしました。

ジュニア修養会の者達も一緒にしました。

「人はパンだけで生きるのではなく、

人は、語りかけられる言葉によって生きる



めぐみ厚生センター 監事
日本キリスト教会久留米教会 牧師
枝松 博展

神の口から出る一つひとつの言葉で生きる」(マタイ四・四)という御言葉を共に聞きました。体(肉体)を支え維持するのにパン(食べ物)は必要です。同様に、それ以上に、心・魂を支え、養い、生かすのに必要なのが、神の口から語られる御言葉(語り・語りかけ)であり、それに聞くことだと、聖書は告げるのです。

聞けなくなった人間、言葉が通じなくなつた人間、言葉を失つた人間(バベルの塔建設の結果、言葉を失う。創世記十一章)の悲惨を思わせられます。聖書は、「人はどんなに沢山のものを持つていても、人の命は持ち物にはよらない」とも告げますが(ルカ十二・十五)、持つ価値観(能力や健康も含め)が優先され、すべてを物化し、所有の対象にしてしまう現代のバベル化が、ますます言葉を喪失させ、「自分が自分である」ことを大きく大きく阻むのです(言葉は「ある」を可能にする)。

そのような中、その日の礼拝の献金の祈りをされた一人の利用者の姉妹は、



礼拝後の対面式

神奈川の事件の被害者の方々のことも覚えて祈りました。その利用者の方の祈りに参加者は深い感銘を受けました。「言葉」とは知識の量の多寡ではありません。「語りかけ」、「語り」のことです。神の語りに聞く、それによって生きるのです。語りかけ、語りを聞いたものは、応答し、返事をします。返事をせざるを得ません。なかなか返事の出来ないわたしたちに代わって、代表してキリストが応答し、返事をしてくださったのです。キリストを信じる時、その応答、返事に連なり、与えるのです。それが「アーメン」(本当にそうです。信じます)です。アーメンと返事をしたとき生まれるのです。返事をしたとき生まれるものがあるのです。

利用者の方々の大きな「アーメン」に命の息吹を感じました。そして、それに唱和した私たちも、新しい命と力・生きる勇気を頂きました。

めぐみ園

七夕・カラオケ大会

七月七日は七夕です。この日は家族と一緒に、昼食（調理員が心を込めて作ったお弁当）を取り、午後からはカラオケで盛り上がりました。



家族の方も大熱唱♪



アンパンマンも

応援に



謎のエグザイル登場!!

(彦星)



「馳走満載！」

地域と共に



夏真っ盛り、七月二十八日に恒例の夏まつりが開催されました。園運動場には出店が立ち並び、今年も大勢の来客を迎えることができました。来年もお待ちしております。

(夏男)



歩絵夢★リズムダンス★



東与賀伝承芸能銭太鼓を育てる会

★銭太鼓★



子供達も大賑わい!



バス旅行

☆大牟田市オン・石炭産業科学館

七月十二日、

大牟田方面にバス旅行へ出かけました。生憎の天気でしたが、雨が降る時はすべてバスの中という幸運にも恵まれ快適なバス旅行でした。



大牟田市石炭産業科学館は、少し暗い館内でびっくりしましたが石炭産業の軌跡を知ることができて大変勉強になりました。

(リトルノア)

☆宇宙科学館

八月九日、バス旅行出発!

佐賀県立宇宙科学館で科学の体験、武雄温泉物産館では、佐賀牛焼肉やハンバーグ・釜飯など美味しいランチに舌鼓、その後買い物を楽しみ、いざ祐徳稲荷神社へ!

参拝し皆でみんなの健康と幸せを祈りました。来年の旅も楽しみ、楽しみ: (マザー)



どりいむ

地域活動センター

スイカ割り



八月五日、どりいむの畑で育った小玉スイカを使い、スイカ割りをしました。



上手くスイカを叩けた方、惜しくも床を叩いた方、様々であり応援にも笑いと熱が入っていました。

スイカ割りの後は、花火の動画を見ながら甘いスイカを食べ皆さん笑顔の一日でした。(M)

はっぴい

放課後等デイサービス

夏休みの活動

普段よりも長い時間を過ごす夏休みは調理やスイカ割り、プール遊びなどの活動を楽しみました。

また、佐賀農業高校でアニマルセラピー体験をしたり、多久的あいはれつとでボルダリングをするなどの外出も行い、元気いっぱい遊びました。(コガ)



交歓の夕べ

(富士学園・ウイズ富士)

八月六日(土)に開催されました。多くのボランティアの方のご協力もあり、地域の方々も一緒に夏祭りを楽しんでおられました。

開会直前に夕立ちが来るといふハプニングに見舞われましたが、スタッフと来場者が一致団結することで、ふれあい館を利用して乗り切ることが出来ました。



『内野太鼓・銭太鼓』
振動が体の芯まで伝わってきて、とても感動を覚えました。

その努力のご褒美か後半は天気も回復し、グラウンドに出て夜店を廻ることが出来ました。クライマックスは、檜の上から発表される抽選会です。『喜一憂』真夏の夜の夢を楽しみました。ご来場の皆様、ボランティアの皆様、共催、後援団体の皆様、本当に有難うございました。(イチロー)



『ゲームコーナー』
利用者の皆様やお子様を初めとご来場の皆様で大盛況。

『空き缶早積み大会』
いつもより、余計に積み上げております。((´▽`))デレハ



富士学園

キュービクル新設移転工事

六月二十二日の豪雨により、パールライフ(女性棟)外側の斜面が一部崩落しました。

現場付近に設置していたキュー

ビクル(受変電設備)も、落下の恐れがあり、緊急に新設の準備が進められ、七月二十三・二十四の二日間で、切り替え工事が行われました。

工事中は一部を除き、全面停電のため、ほとんどの利用者の方がドライブに出掛けられ、夜間はランタンの灯りを元に食事されました。

工事が終わると普段の快適な生活に戻り、私達のライフラインである電気

(すえ)



ピースハイム

ハッピーバースデー

八月十九日、オリーブの一村光男様と篠原晴義様の誕生会を行い皆でケーキを頂き、バースデーカードを贈りました。また花火もありハッピーな一日でした。

(K&K)



誕生日おめでとう
いっしょに祝おう!



水しぶき・涼しい

七月十五日、ドライブで清水の滝へ行きました。滝まで二百段近くある階段を登りました。暑かったので水しぶきが気持ちよかったです。

(K&K)

ハイ!ポーズ



ふれあい

参議院議員選挙投票(めぐみ園)

七月五日に東与賀市役所で、期日前投票を行いました。数日前から候補者の方の写真や公約を見聴きして、自分の意思にて投票されました。



(深)

還暦祝い (めぐみ園)

七月十八日に浜尾貞美さんが、八月八日には、久保初義さんがめでたく還暦を迎えられました。おめでとうございます。

これからも健康で、楽しく過ごされることをお祈りします。

(友)



聖句

各自で、自分の行いを吟味してみなさい。そうすれば、自分に対してだけは誇れるとしても、他人に対しては誇ることができないでしょう。

(ガラテヤの信徒への手紙

第八章四節)

「日本キリスト教会

九州中会ジュニア修養会」

(富士学園・ウイズ富士)



皆で賛美歌を歌いました

七月二十五日〜二十七日まで『第二十八回ジュニア修養会』で、富士学園のやすらぎ館に滞在されました。

二日目にふれあい館で利用者の方と枝松牧師による礼拝があり、その後、対面式が行われ、自己紹介の後に賛美歌合唱のプレゼントがあり、楽しい一時を過ごすことができました。

夕食時は、富士学園食堂にて一緒に会話や食事を楽しまれ、良い交流の場となりました。また、お会いできるのを楽しみにしています。

(山)



皆様ありがとうございました

(七・八月分)

◎めぐみ園へ

- 大野自治会様より 寄付
- 多布施三丁目様より 寄付
- 新栄ボランティア様より 寄付
- 多良勝利様より 寄付
- 山口勝正様より 寄付
- 林口 彰様より 寄付
- 木下弘行様より 寄付
- 中央クリニック 寄付
- 光岡正純様より 寄付
- 恵友会様より 寄付
- めぐみ園家族会様より 寄付
- 納富恭子様より 寄付
- 片岡英隆様より 寄付
- 森永弘太様より 寄付

◎富士学園へ

- 日本キリスト教会九州中会 寄付
- ジュニア修養会様より 寄付
- 『交歓の夕べ』へ恵友会・ご家族 協力会社の皆様より 寄付
- 小西祐治様より 衣類・紙オムツ多量寄贈

◎ウイズ富士へ

- コダマシキ様より ジュース寄贈



《ご案内》

ふれあいの広場

日時：十月二十二日(土)

十二時〜十五時

場所：佐賀市緑小路一―三

法人本部広場

(旧めぐみ園運動場)

内容：バザー・食品販売

※皆様お誘い合わせの上、

お越しく下さい。



昨年のふれあいの広場の賑わい!!

あとがき

【夏の野い出】

あなたにとつての思い出は？
そっと胸に手を当て、振り返って見
てはどうですか。ロマンチックなひと
時を。また明日からは、気を引き締め
て頑張らしましょう。

(鯨海酔侯)